



5月25日(水)、中央公民館で「第17回議会報告会・意見交換会」を開催しました。

議会改革の一環として開催している議会報告会・意見交換会ですが、今回で17回を数え、毎回市民の皆さんの貴重な意見を数多くお聞きしてきました。

しかしながら、今まで若い世代の参加が少なかつたため、次の世代を担う人たちの声をなかなか聞くことができませんでした。そこで今回桐生市議会は、桐生市近隣の大学の学生に積極的に案内をして、参加を呼びかけました。



特 集

議会報告会 + 意見交換会

「親しみある、ひらかれた議会」を目指して、5月25日、中央公民館で第17回議会報告会・意見交換会を開催しました。



今回の「議会報告会・意見交換会」は、前半に平成28年第1回定例会の報告、後半に「みんなが住みたくなる、住み続けたくなるまちを目指して」をテーマに、参加者との意見交換会を実施しました。

「議会報告会・意見交換会」は、議員自らが実行委員会を設置し、会場の準備、資料作り、当日の運営まで、全て議員が行っています。第16回から大幅に時間配分を変更しましたが、これも実行委員会で検討した結果を反映したものです。

定例会の結果報告については、市議会だよりやホームページでもお知らせしていますが、議員が市民の皆さまに直接報告する、ということに大きな意義があるとして実施しています。今回も、委員会での審査や本会議での議決結果について、各常任委員会からそれぞれ報告をしました。

栄養学を学んでいます、
管理栄養士の資格を取ったあと、
地元で働きたい。



住み続けたい
まちになるには…。
若い視点での
たくさんの声を
聞くことが
できました。

生らしい質問も出ました。
また、管理栄養士を目指す学生からは、「予防医療で活躍できる管理栄養士を活用してくれる場があれば、資格を取ったあと地元で働くことが出来る」といった地元での就職の要望も出ました。

学生以外からも、人口減少問題や、またそこから波及する問題などの提起もあり、今回も活発な意見交換会となりました。

参加していただいた皆さま、大変ありがとうございました。

桐生市議会の呼びかけが届いたのか、今回約50人の参加者のうち、半数以上が大学生でした。意見交換会では、若い世代に桐生市がどのように映っているのか聞くことができました。

— 郊外型の大型商業施設が桐生市にはない
— 商店街のシャッターが目立つ
— 商店街の駐車場の問題

その他、高齢人口が多くなるということに対してどれだけ危機感を抱いているのか、桐生市の健康増進計画は数値目標が設定されているのかなど、専攻している分野に照らし合わせた学



第18回議会報告会・意見交換会のお知らせ

日時 平成28年8月18日(木) 午後6時30分～午後7時40分

場所 黒保根支所2階 山村開発センター研修集会室

※申し込みは要りませんので、直接会場へお越しください。